

プロフィール

氏名: 山崎 亮 (やまざき りょう)

生年月日: 1973年9月9日生まれ **本籍:** 東京都杉並区 **現住所:** 兵庫県芦屋市

学歴:

1980年3月 枚方市立香里幼稚園 卒園
 1980年4月 西宮市立小松小学校 入学
 1986年3月 名古屋市立中根小学校 卒業
 1986年4月 名古屋市立萩山中学校 入学
 1989年3月 長久手町立長久手中学校 卒業
 1992年3月 名古屋市立名東高等学校 卒業
 1992年4月 大阪府立大学農学部 入学
 1995年7月 メルボルン工科大学環境デザイン学部 留学(ランドスケープアーキテクチャ学科)
 1997年3月 大阪府立大学農学部 卒業(緑地計画工学専攻)
 1999年3月 大阪府立大学大学院農学生命科学研究科修士課程 修了(地域生態工学専攻)
 2006年4月 東京大学大学院工学系研究科博士課程 入学(都市工学専攻)

職歴:

1999年4月 (株)エス・イー・エヌ環境計画室 入社
 2005年3月 (株)エス・イー・エヌ環境計画室 退社
 2005年4月 studio-L 設立
 2006年4月 京都造形芸術大学専任講師 着任(特別任用)
 2006年8月 (株)studio-L 設立
 2006年9月 (財)ひょうご震災記念21世紀研究機構主任研究員 着任
 2007年3月 京都造形芸術大学専任講師 退職

現在、株式会社 studio-L 代表取締役、(財)ひょうご震災記念21世紀研究機構主任研究員、京都造形芸術大学(2005年-)・大阪工業技術専門学校(2006年-)・近畿大学(2007年-)・京都市立芸術大学(2008年-)・大阪工業大学(2009年-)・武庫川女子大学(2009年-)非常勤講師。技術士(建設部門:都市および地方計画)一級造園施工管理技士。

社会活動:

2000-2006年 (社)日本造園学会関西支部主催ワークショップ「LA2000シリーズ」実行委員会委員。
 2000-2007年 国土交通省主催/日本ユニセフ協会協力「ユニセフパークプロジェクト」事務局長。
 2003-2005年 家島町第5次振興計画策定プレントラスト座長。
 2004-2005年 「archiforum」コーディネーター。
 2004年-現在 「けんちくの手帖」コーディネーター。
 2005年-現在 「公益信託いえしまふるさと基金」選定委員会委員。
 2005年-現在 (財)大阪府公園協会機関紙「OSOTO」副編集長。
 2006-2008年 大阪府広域緑地計画ワーキンググループ委員。
 2007年-現在 大阪府産業デザインセンター主催「アーバンスタイル・ラボ」コーディネーター。
 2007年-現在 穂積製材所プロジェクト実行委員会 副委員長。
 2008-2009年 兵庫県轟谷川砂防公園利活用委員会 委員長。
 2008年-現在 特定非営利活動法人パブリックスタイル研究所 副理事長。
 2009年 経済産業省近畿経済産業局「コンテンツ・リーダー育成のための方策検討有識者会議」委員。
 日本造園学会正会員、日本都市計画学会正会員。

賞罰：

- 1997年9月 日本造園学会主催 / とんぼ池公園学生コンクール優秀賞受賞。
- 1998年1月 農村環境整備センター主催 / 農村環境整備デザインコンペ佳作入選。
- 2007年9月 大阪府泉南地域みどり景観育成業務プロポーザル1等。
- 2007年11月 海士町立海士中学校エコ改修プロポーザル審査員特別賞受賞。
- 2008年10月 (財)日本産業デザイン振興会主催 / グッドデザイン賞受賞 (千里リハビリテーション病院ランドスケープデザイン)。

業績：

論文・報告・学会発表 (一般)

- ・山崎亮 (2009) 「人口減少時代の日本を生き抜くために：多自然居住地域の安全安心を考える」(財)ひょうご震災記念21世紀研究機構『Hem21 NEWS』2009年1月号、Vol.13、p.3-4
- ・山崎亮 (2009) 「国産材をつかった家具づくりスクールの準備：製材所に『ねどこ』をつくる」建築ジャーナル『建築ジャーナル』2009年1月号、No.1144、p.45
- ・山崎亮 (2008) 「建築を革命するデザインの到来」建築ジャーナル『建築ジャーナル』2008年12月号、No.1143、p.65
- ・山崎亮 (2008) 「人口減少時代のランドデザイン」(株)リビング・デザインセンター『O-cube』2008年11月1日、Vol.144、p.11-12
- ・山崎亮 (2008) 「住民参加がもたらす『幸福感』」建築ジャーナル『建築ジャーナル』2008年11月号、No.1142、p.55
- ・中川郷子・曾和治好・水野哲雄・山崎亮 (2008) 「小学生向け景観教育ツールとしてのワークブックの提案」平成20年度日本造園学会関西支部大会研究・事例発表要旨集、P45-46
- ・山崎亮 (2008) 「探られる島」(財)大阪府公園協会『OSOTO』2008年10月号、vol.05、p.52-53
- ・山崎亮 (2008) 「携帯オーディオプレーヤー」(財)大阪府公園協会『OSOTO』2008年10月号、vol.05、p.44
- ・山崎亮 (2008) 「そらぶちキッズキャンプを創る会」(財)大阪府公園協会『OSOTO』2008年10月号、vol.05、p.40-41
- ・山崎亮 (2008) 「土に触りながら自分の天職を発揮する」(財)大阪府公園協会『OSOTO』2008年10月号、vol.05、p.17-18
- ・山崎亮 (2008) 「奮い立つ生き方こそが後世への遺物」建築ジャーナル『建築ジャーナル』2008年10月号、No.1141、p.65
- ・山崎亮 (2008) 「建築家は何をなす職業なのか」建築ジャーナル『建築ジャーナル』2008年9月号、No.1140、p.59
- ・山崎亮 (2008) 「『社会建築家』として生きる可能性を提示」建築ジャーナル『建築ジャーナル』2008年8月号、No.1139、p.51
- ・山崎亮 (2008) 「デザインが生み出す静寂の空間、ホスピタルパーク『ひとりになれる庭』」リビング・デザインセンター『LIVING DESIGN』2008年夏号(7月10日発行)、Vol.56、p.34-35
- ・山崎亮 (2008) 「消費社会からの脱出」建築ジャーナル『建築ジャーナル』2008年7月号、No.1138、p.55
- ・山崎亮 (2008) 「情報量のコントロールで提案力を押し上げる」建築ジャーナル『建築ジャーナル』2008年6月号、No.1137、p.51
- ・山崎亮 (2008) 「負のデザインでプラスに転化」建築ジャーナル『建築ジャーナル』2008年5月号、No.1136、p.51
- ・山崎亮 (2008) 「キャリアバッグ(その2)」(財)大阪府公園協会『OSOTO』2008年4月号、vol.04、p.44
- ・山崎亮 (2008) 「旅行してでも行きたい! 11の公園」(財)大阪府公園協会『OSOTO』2008年4月号、vol.04、p.40-43
- ・山崎亮 (2008) 「新しい公園の『つくりかた』」(財)大阪府公園協会『OSOTO』2008年4月号、vol.04、p.34-39
- ・山崎亮 (2008) 「公園で社会の問題を解決する人たち」(財)大阪府公園協会『OSOTO』2008年4月号、vol.04、p.30-33
- ・山崎亮 (2008) 「人口減少先進国の魅力」建築ジャーナル『建築ジャーナル』2008年4月号、No.1135、p.55
- ・山崎亮 (2008) 「誰がその地域資源を活用するのか - 島根県海士町における取り組みについて」(財)ひょうご震災記念21世紀研究機構『21世紀ひょうご』2008年3月Vol.4、p.36-41
- ・山崎亮 (2008) 「『文化の周回遅れ』が僕たちに教えてくれるもの」建築ジャーナル『建築ジャーナル』2008年3月号、No.1134、p.69
- ・山崎亮 (2008) 「意匠的構造が生まれるプロセス」建築ジャーナル『建築ジャーナル』2008年2月号、No.1130、p.63
- ・山崎亮 (2008) 「都市に革命を起こすしかなかった」建築ジャーナル『建築ジャーナル』2008年1月号、No.1129、p.59
- ・山崎亮 (2008) 「人口減少時代のランドスケープデザイン」京都造形芸術大学通信教育部『雲母』2008年1月号
- ・山崎亮 (2007) 「モノのデザインからコトのデザインへ：エクспанディングしていくランドスケープアーキテクトの仕事」(株)リビング・デザインセンター『O-cube』2007年11月1日、Vol.140、p.11-12

- ・ 山崎亮 (2007) 「キャリアバッグ(その1)」(財)大阪府公園協会『OSOTO』2007年10月号、vol.03、p.44
- ・ 山崎亮 (2007) 「庭園における『愛の空間』」(財)大阪府公園協会『OSOTO』2007年10月号、vol.03、pp.30-33
- ・ 山崎亮 (2007) 「Books『遅さとしての建築文化』」建築ジャーナル『建築ジャーナル』2007年7月号、No.1123、p.25
- ・ 山崎亮 (2007) 「モダンランドスケープデザインのテキスト」京都造形芸術大学通信教育部『雲母』2007年7月号
- ・ 山崎亮 (2007) 「『広い庭』を手に入れる。」(財)大阪市都市工学情報センター『大阪人』2007年7月号、vol.61、pp.20-23
- ・ 山崎亮 (2007) 「デジタルカメラ」(財)大阪府公園協会『OSOTO』2007年4月号、vol.02、p.32
- ・ 山崎亮 (2006) 「モバイルパソコン」(財)大阪府公園協会『OSOTO』2006年10月号、vol.01、p.32
- ・ 山崎亮 (2006) 「屋外へ仕事を持ち出そう! Traveling COW BOOKS」(財)大阪府公園協会『OSOTO』2006年4月号、vol.00、p.40
- ・ 山崎亮 (2005) 「おすすめ1冊」(学芸出版社ウェブサイト・『オープンスペースを魅力的にする(プロジェクト・フォー・パブリックスペース著/加藤源監訳)』書評)2005年12月10日
http://web.kyoto-inet.or.jp/org/gakugei/mokuroku/syohyo/back/047open.htm
- ・ 山崎亮 (2005) 「公園をいこなす」尼崎南部再生研究室『南部再生』2005年3月号、No.17、pp.20-21
- ・ 山崎亮 (2004) 「夏草や、ウワモノどもが夢の跡: 死にゆく郊外について」(財)日本地域開発センター『地域開発』2004年11月号、vol.482、pp.14-18
- ・ 山崎亮 (1999) 「歴史地区におけるイメージマップから捉えた地区構造のあり方に関する研究」大阪府立大学大学院修士論文
- ・ 山崎亮 (1997) 「大阪市とメルボルン市における都心部の景観規制に関する比較研究」大阪府立大学卒業論文

著書

- ・ ランドスケープエクスプローラー(忽那裕樹、長濱伸貴、山崎亮ほか10名)著(2006)『マゾヒスティック・ランドスケープ: 獲得される場所を目指して』学芸出版社
- ・ 神木鉄男、紙野桂人、中瀬勲監修(2003)『地域創造へのアプローチ』IBCコーポレーション、山崎亮「ナショナルトラストと様々な自然環境保全活動」、pp.130-131
- ・ 鳴海邦碩+都市環境デザイン会議編(2001)『都市環境デザインの仕事』学芸出版社、山崎亮「カタチとナカミとシクミ: パブリックへの静かな要求について」、pp.156-157

設計

- ・ 海士町教育委員会(2009)「慶照保育園」改修工事設計監理、島根県海士町(桜設計室と協働)
- ・ 穂積製材所(2008)「穂積製材所広場」工事設計監理、三重県伊賀市
- ・ 和風会(2007)「千里リハビリテーション病院」外構設計、大阪府箕面市(E-DESIGNと協働)
- ・ 大平建設(2006)「名塩ニュータウン東山台住宅」外構設計、兵庫県西宮市

報告書・冊子

- ・ 海士町(2009)第四次海士町総合振興計画『島の幸福論: 島ならではの笑顔の追及』
- ・ 海士町(2009)第四次海士町総合振興計画別冊『海士町をつくる24の提案』
- ・ 大阪府岸和田土木事務所(2009)『平成20年度/泉佐野丘陵緑地運営計画検討業務』
- ・ 海士町教育委員会(2009)『平成20年度/海士町総合振興計画策定業務』
- ・ (財)ひょうご震災記念21世紀研究機構(2009)『平成20年度/多自然居住地域における安全・安心の実現方策』
- ・ いえしまふるさと基金(2008)『平成19年度/いえしまふるさと基金活動報告集とりまとめ業務』
- ・ 海士町教育委員会(2008)『平成19年度/海士町総合振興計画策定業務』
- ・ 京都府山城北土木事務所(2008)『平成19年度/木津川右岸運動公園運営計画策定業務』
- ・ (財)ひょうご震災記念21世紀研究機構(2008)『平成19年度/多自然居住地域における安全・安心の実現方策』
- ・ 大阪府岸和田土木事務所(2008)『平成19年度/泉南地域みどり景観育成検討業務』
- ・ 大阪府都市整備部総合計画課(2008)『平成19年度/大阪府広域緑地計画ワーキングシート作成業務』、(株)ヘッズとの協働
- ・ いえしまふるさと基金(2007)『平成18年度/いえしまふるさと基金活動報告集とりまとめ業務』
- ・ (財)ひょうご震災記念21世紀研究機構(2007)『平成18年度/多自然居住地域における安全・安心に関する研究』

- ・(財)兵庫県園芸・公園協会(2007)『平成18年度/県立有馬富士公園運営・計画協議会および幹事会支援業務』
- ・京都府山城北土木事務所(2007)『平成18年度/木津川右岸運動公園運営計画策定業務』
- ・兵庫県健康福祉部環境局(2006)『平成17年度/「ひょうご環境学校事業」先導事業』
- ・兵庫県三田土木事務所(2006)『平成17年度/「ありまふじ公園読本」策定業務』
- ・(財)兵庫県園芸・公園協会(2006)『ひょうご公園フォーラム in ありまふじ』
- ・(財)兵庫県園芸・公園協会(2006)『平成17年度/県立有馬富士公園運営・計画協議会および幹事会支援業務』
- ・兵庫県阪神北県民局(2006)『平成17年度/ニュータウン再生研究会』、(株)都市文化研究所との協働
- ・兵庫県三田土木事務所(2006)『平成17年度/「有馬富士公園公開セミナー」検討業務』、(株)ヘッズとの協働
- ・(財)兵庫県園芸・公園協会(2005)『平成16年度/県立有馬富士公園運営・計画協議会』
- ・(財)阪神・淡路大震災記念協会(2005)『21世紀における「安全・安心」概念の検討 新たなパラダイムの構築に向けて』
- ・(財)阪神・淡路大震災記念協会(2005)『新たな自然環境概念の構築』
- ・兵庫県立人と自然の博物館(2005)『基本構想策定業務』
- ・(財)兵庫県園芸・公園協会(2004)『平成15年度/県立有馬富士公園運営・計画協議会』
- ・(財)阪神・淡路大震災記念協会(2004)『緑空間のマネジメント 緑空間のマネジメントと組織、人材、そしてプログラム』
- ・国土交通省九州地方整備局(2003)『平成14年度/国営海の中道海浜公園デモンストレーションガーデン設計業務』
- ・兵庫県三田土木事務所(2003)『平成14年度/兵庫県立有馬富士公園遊びの王国運営計画策定業務』
- ・(財)兵庫県園芸・公園協会(2003)『平成14年度/県立有馬富士公園運営・計画協議会』
- ・(財)阪神・淡路大震災記念協会(2003)『平成14年度/緑空間のマネジメント調査』
- ・国土交通省近畿地方整備局(2002)『平成13年度/国営明石海峡公園神戸地区子ども参加型公園づくり検討業務』
- ・国土交通省九州地方整備局(2002)『平成13年度/国営海の中道海浜公園ユニバーサルデザイン計画検討業務』
- ・(財)兵庫県園芸・公園協会(2002)『平成13年度/県立有馬富士公園運営・計画協議会』
- ・(財)阪神・淡路大震災記念協会(2002)『平成13年度/緑空間のマネジメント調査』
- ・(財)兵庫県園芸・公園協会(2001)『平成12年度/県立有馬富士公園運営・計画協議会』
- ・兵庫県北摂整備局(2000年)『兵庫県立有馬富士公園国際シンポジウム「みんなでつくる公園を考えよう」』
- ・兵庫県立人と自然の博物館(2000)『「博物館の新展開」運営計画』
- ・堺市公園緑地部(2000)『平成11年度/大仙公園施設計画策定業務』
- ・兵庫県北摂整備局(2000)『平成11年度/兵庫県立有馬富士公園運営計画策定業務』

講義・講演(一般)

- ・FLAT主催「第6回東海地区卒業設計展講評会」ゲスト、2009年3月22日(名古屋)
- ・ラウンドアバウトジャーナル主催「ROUND ABOUT JOURNAL公開ディスカッション『続・手の内側』」パネリスト、2009年3月7日(大阪)
- ・いなか未来会議ネットワーク主催「しま未来会議」パネリスト、2009年3月1日(沖縄)
- ・ラウンドアバウトジャーナル主催「Live ROUND ABOUT JOURNAL『手の内側』」パネリスト、2009年1月31日(東京)
- ・(株)都市再生機構「有識者意見交換会『ランドスケープの新たな動き』」講師、2009年1月28日(東京)
- ・積水ハウス(株)「ヴェルコリーナ山口集会所検討ワークショップ」コーディネーター、2008年12月18日、2009年2月8日(山口)
- ・小大連携プログラム(京都市立北白川小学校ワークショップ)「僕の私の環境を感じ考えよう。」講師、2008年12月5日、12日(京都)
- ・NPO 地域再生プログラム主催「下田再生塾」講師、2008年11月23日(静岡)
- ・探られる島プロジェクト実行委員会主催「探られる島プロジェクト2007」講師、2008年10月5日(兵庫)
- ・博報堂+design主催「震災+design workshop」講師、2008年9月28日(神戸)
- ・社団法人日本ディスプレイデザイン協会関西支部主催「心斎橋でしゃべらナイト『デザインの社会性』」講師、2008年9月2日(大阪)
- ・ラウンドアバウトジャーナル主催「若手建築家のアジェンダ」パネリスト、2008年7月10日(神戸)
- ・西神戸小児心身症研究会主催「子どもが遊ぶ空間をデザインする」講師、2008年7月9日(神戸)
- ・民族芸術学会主催「第110回研究例会『風景に内在する手作業の発掘を通じたまちづくり』」講師、2008年6月21日(京都)
- ・メディアショップ主催「イブニングレクチャー京都『人口減少時代のデザイナーはどうやって仕事をつくりだすのか。』」講師、2008年6月12日(京都)

- ・(社)日本造園学会全国大会分科会「造園分野における人の健康と緑の効果に関する取り組み(その3)」パネリスト、2008年5月26日(札幌)
- ・(財)たつの市観光協会主催「特別講演『プロジェクトから始まる観光まちづくり』」講師、2008年5月17日(兵庫)
- ・(財)大阪地域振興調査会主催「桜友会」講師、2008年4月25日(大阪)
- ・「渡し舟のある風景シンポジウム実行委員会」主催「渡し舟のある風景シンポジウム」パネリスト、2008年4月12日(愛知)
- ・兵庫県多可土木事務所主催「轟谷川砂防ダム公園利活用ワークショップ」コーディネーター、2008年3月26日(兵庫)
- ・(財)ひょうごツーリズム協会主催「ツーリズムセミナー『ひとりから始まる観光まちづくり』」講師、2008年3月26日(神戸)
- ・(財)大阪府公園協会主催「パークマネジメント研修会」講師、2008年3月25日(大阪)
- ・政策分析ネットワーク主催「第9回政策メッセ：安全安心セッション」パネリスト、2008年3月22日(東京)
- ・大阪府都市整備部岸和田土木事務所主催「泉南地域みどり景観育成ワーキンググループ」講師、2008年1月29日(大阪)
- ・(財)大阪府公園協会主催「パークエキスパートワークショップ2007」講師、2008年1月20日(大阪)
- ・(財)ひょうご震災記念21世紀研究機構主催「21世紀文明研究セミナー」講師、2008年1月16日(神戸)
- ・大阪府都市整備部主催「公園技術分科会研修」講師、2007年12月21日(大阪)
- ・(社)大阪府公園・都市緑化協会主催「緑化ボランティアリーダー養成講座2007」講師、2007年11月15日(大阪)
- ・国土交通省猪名川総合開発事務所主催「探られる里プロジェクト」講師、2007年10月13日(大阪)
- ・京都造形芸術大学主催「特別公開講義『2050年のランドスケープデザイン』」講師、2007年10月7日(京都)
- ・世田谷ものづくり学校主催「デザインピッチVol.4」パネリスト、2007年10月6日(東京)
- ・都市再生機構主催「都市再考会議」講師、2007年9月13日(横浜)
- ・探られる島プロジェクト実行委員会主催「探られる島プロジェクト2007」講師、2007年9月1日(兵庫)
- ・(財)大阪21世紀協会主催「21cafe」講師、2007年8月9日(大阪)
- ・吹田市緑化公園室緑と水のふれあい課主催「市民参画による公園整備・運営のしくみづくり」講師、2007年7月4日(大阪)
- ・(社)大阪府公園・都市緑化協会主催「緑化ボランティアリーダー養成講座2006」講師、2007年2月14日-16日(大阪)
- ・(財)大阪府公園協会主催「パークエキスパートワークショップ2006」講師、2006年12月2日、2007年2月18日(大阪)
- ・兵庫県三田土木事務所主催「有馬富士セミナー『公園利用プログラムの立案』」講師、2006年11月25日(兵庫)
- ・大阪市都島区主催「まちづくり連続セミナー」講師、2006年11月21日、12月14日(大阪)
- ・大阪市立男女共同参画センター主催「わがまちの魅力創造講座『キャストがゲストを迎える都市公園』」講師、2006年11月11日(大阪)
- ・国際ユニヴァーサルデザイン協議会主催「第2回国際ユニヴァーサルデザイン会議2006 in 京都『子どもUDワークショップ』」ファシリテーター、2006年10月25日(京都)
- ・大阪府産業デザインセンター主催「大阪ブランドサミット『クリエイターズ・ビジョン』」パネリスト、2006年10月25日(大阪)
- ・(財)神戸都市問題研究所主催「神戸市政策立案セミナー『人口減少時代の郊外住宅地を考える』」講師、2006年7月11日、8月28日、10月17日(神戸)
- ・探られる島プロジェクト実行委員会主催「探られる島プロジェクト2006」講師、2006年10月1日(兵庫)
- ・(財)大阪府公園・都市緑化協会主催「緑化ボランティアリーダー養成講座2005」講師、2006年2月21日-23日(大阪)
- ・(財)大阪市都市型産業振興センター主催「扇町クリエイティブカレッジ『なぜプロジェクトの本をつくるのか』」講師、2006年2月8日(大阪)
- ・北海道佐呂間町商工会主催「佐呂間町まちづくり研修会」講師、2005年11月28日-29日(北海道)
- ・兵庫県三田土木事務所主催「有馬富士セミナー『公園利用プログラムの立案』」講師、2005年11月20日(兵庫)
- ・家島町まちづくり研修会主催「探られる島プロジェクト2005」、2005年10月9日(兵庫)
- ・(財)大阪市都市型産業振興センター主催「扇町クリエイティブカレッジ『近所の空き地の公園をつくろう』」講師、2005年2月18日(大阪)
- ・日本造園学会主催「『獲得される場所を目指して』シンポジウム」パネリスト、2004年7月30日(大阪)
- ・(財)大阪市都市型産業振興センター主催「扇町クリエイティブカレッジ『まちづくりの民営化』」講師、2004年2月14日(大阪)
- ・兵庫県家島町主催「家島を住み直すフォーラム」パネリスト、2003年12月20日(兵庫)
- ・兵庫県家島町主催「家島町離島振興計画策定委員会」講師、2003年12月11日(兵庫)
- ・フリーエキスポ実行委員会主催「Free Expo」プレゼンター、2002年6月15日(大阪)
- ・日本造園学会主催「LA2001シンポジウム」パネリスト、2002年5月17日(京都)
- ・兵庫県立人と自然の博物館主催「ワークショップの手法」講師、2001年8月4日(兵庫)

講義・講演（大学）

京都造形芸術大学環境デザイン学科

- ・「ランドスケープ論」2007 - 2008 年度前期後半
- ・「環境デザイン（キャンパスコリドールのデザイン）」2006 年度前期前半
- ・「環境デザイン（ランドスケープカフェのデザイン）」2007 年度後期前半
- ・「ランドスケープ計画（ランドスケープモールのデザイン）」2007 年度前期後半
- ・「ランドスケープ計画（近代化遺産のデザイン）」2006 年度後期前半
- ・「ランドスケープ計画（卒業制作ゼミ）」2007 年度通年

京都造形芸術大学こども芸術学科

- ・「造形表現（環境と表現）」2008 年度後期

京都造形芸術大学通信教育部

- ・「近代ランドスケープ作家研究」2006 - 2008 年度テキスト課題
- ・「ランドスケープデザイン基礎」2006 - 2007 年度スクーリング
- ・「ランドスケープ表現伝達手法」2005 - 2008 年度スクーリング
- ・「ワークショップの技法」2008 年度スクーリング
- ・「ランドスケープアトリエ 206K（公共空間デザイン）」2007 - 2008 年度スクーリング
- ・「ランドスケープアトリエ 305K（ガーデンデザイン）」2006 年度スクーリング
- ・「ランドスケープスタジオ（卒業制作ゼミ）」2007 - 2008 年度スクーリング（通年）

京都市立芸術大学

- ・「ランドスケープデザイン演習」2008 - 2009 年度前期

近畿大学文芸学部

- ・「ランドスケープデザイン論」2007 - 2009 年度前期

大阪工業大学

- ・「デザインマネジメント」2009 年度前期

武庫川女子大学生生活環境学部

- ・「造園学演習」2009 年度前期

大阪工業技術専門学校

- ・「環境デザイン論」2006 - 2008 年度前期、2009 年度後期
- ・「卒業制作ゼミ」2007 - 2008 年度後期

近畿大学理工学部社会環境工学科

- ・「公開セミナー『公園を楽しくする仕事。』」講師、2007年7月13日（当日のみ）
- ・「卒業発表会」外部審査委員、2006 - 2007年度（当日のみ）

大阪市立大学大学院創造都市研究科

- ・瀬田研究室「ワークショップ」講師、2007年12月21日（当日のみ）

大阪府立大学大学院生命環境科学研究科

- ・「ランドスケープデザイン演習」合評、2001 - 2008 年度（当日のみ）

立命館大学理工学部

- ・「ランドスケープデザイン演習」合評、2007 年度前期（当日のみ）

名古屋大学工学部

- ・「都市・国土計画『人口減少時代の社会資本整備について』」講師、2008 年 10 月 16 日（当日のみ）

慶応義塾大学環境情報学部

- ・「インプレッションマネジメント」講師、2008 年 12 月 11 日（当日のみ）

紹介記事

- ・エクスナレッジ『新世代建築家デザイナー100』2009 年 2 月 10 日号、No.12、p93

- ・扇町インキュベーションプラザ『クリエイターズファイル』2009年1月23日、「住人みんなが自立している姿をみるとうれしいんです。」
<http://www.mebic.com/creators-file/1090.html>
- ・パンタンフューチャークリエイションホームページ『F Japon FORCAST』2008年8月22日、「ランドスケープデザインと食のおいしい関係」
http://fjapon.com/forecast/2008/08/_new_5.html
- ・(財)大阪21世紀協会大阪ブランド情報局ホームページ『多士彩才』2008年5月9日、「都市空間を使いこなす仕組みづくり」
<http://osaka21-blog.cocolog-nifty.com/person/cat8071414/index.html>
- ・新建築社『住宅特集』2008年4月号、Vol.264、P72-75「まち居住2008：2008年のシチュアション」
- ・(財)大阪21世紀協会大阪ブランド情報局ホームページ『大阪万華鏡(デザイン)』2007年12月7日、「『つくる』から『つかう』へ」
<http://www.osaka-brand.jp/kaleidoscope/design/index.html>
- ・大阪市立環境学習センター情報誌『なちゆるる』2007年7月号、No.171、p.4「面白がりながら、地域の魅力を発見しよう」
- ・(財)大阪21世紀協会『大阪21世紀』No/100、p.22「公共空間を使いこなす！」
- ・日経BP社『日経アーキテクチュア』2006年12月11日号、No.837「Next-A『マゾヒスティック・ランドスケープ：市井の人々による非教科書的な公共空間」
- ・(財)大阪府公園協会『OSOTO』2006年10月号、vol.01、p.60「ユニセフパークプロジェクト：公園を通して繋げる、自分と世界」
- ・kiss FM KOBE『KOBE HUMAN RELATION』2005年10月4日、「ユニセフパークプロジェクトについて」